

(別紙様式例3)

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和5年 12月 25日

事業所名： ちゃぼとひよこ延喜

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1	1	5	1		58	3		1	・本人は、園庭での活動を1番楽しみにしているようです。	
	2	2	5		・その日の子どもの様子で、人員が足りないと感じる時もあるので、人員配置を見直していく。	48	5		9	・先生達すごく忙しそうだったと子どもが心配していました。	
	3	4	3		・視覚的援助の為に絵カード導入 ・クールダウンが必要な場合は、落ち着ける場所を作っている。	55	4		4		
	4	5	2		・その日の気温に応じて、子どもたちが気持ちよく過ごせるように室内温度に気をつけている ・適度な空気の入れ換えを心がけている	62					
業務改善	1	4	3		・ミーティング時に、担当者や知り得た情報を共有している。 ・必ず振り返りをし、次に繋げている						
	2	6	1		・第三者の評価を元に、業務改善を今後も行って行きたいと思います。						
	3	7			・事業所内で研修を行ったり、講師を招いて研修を行っている。						
適切な支援の提供	1	7									
	2	6	1		・担当者や保護者との話の中で要望やニーズを聞き、計画書を作成している。	52	7		3		
	3	6	1		・個別や集団活動などを組み合わせて活動している。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供（続き）	4	7			・モニタリングや支援会議・相談等の内容を職員間で共有し支援している。	51	5		6	・課題が共有できているか不安に思うことがある	・課題を全員が把握出来るように、新しいシステムを導入し、今後の支援に繋げていきたいと思います。
	5	7			・年間で大まかな計画表を作り、それに基づいて活動を担当ごとに決め、チーム全員が把握し活動出来るようにしている。	/	/	/	/	/	/
	6	4	3		・活動内容がマンネリ化しないようにいろいろなアイディアを出し合いながら話し合っ活動内容を決めている。	54	4		4	・毎週いろんなプログラムがあり、子どもも楽しみにしています	・今後も活動内容が固定化しないように、職員と話し合いながら、子ども達が楽しんで活動に参加出来るように取り組んでいきたいと思います。
	7	5		1	・年間活動内容に支援を行っている。基づき	/	/	/	/	/	/
	8	6			・開始前に内容などの話し合いを行い、その日の内容など確認している。また、児童発達・放デイとも共有を行っている。	/	/	/	/	/	/
	9	6			・終了後に話し合いを行っているが、その日に出来ないときは、翌日行っている。	/	/	/	/	/	/
	10	5	1		・休みの職員もその日の事がわかるように日誌等に記録を残している。	/	/	/	/	/	/
11	6			・担当者からの連絡などで、定期的にモニタリング実施	/	/	/	/	/	/	
関係機関との連携	1	5	1		・担当者が様子をまとめ。職員間で話し合いをし、共通認識を持って参加している。	/	/	/	/	/	/
	2	/	/	/	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	/	/	/	/	/	/
	3	/	/	/	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/	/	/	/

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携 (続き)	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	6			・幼稚園など連携して支援を行っている。 ・幼稚園等から小学校へあがる時にケース会等を行って情報提供を行っている。 ・相談員を通してケース会を持てるよう働き掛けている。						
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	6			・必要に応じて、情報提供を行っている。						
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	6			・発達支援センターを連携をとりながら子どもの支援を行っている。						
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	5	1		・同じ敷地に併設されている学童クラブと、園庭で一緒に遊び交流している	39	2	2	19	・他の子どもさんとの交流を求めているので機会が無くても良い	・コロナも5類となり、少しずつこども園の行事も以前のように行われるようになりました。こども園の行事に参加をし、交流をもたせていただいています。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	3	3		・今後検討していきたい。						
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5	1		・直接伝えたり、資料などでお知らせをしている。	57	3	1	1		・今後も引き続き、丁寧に伝える事を怠らないようにしたいと思います。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5	1			53	5	1	2		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	3	3	1	・今後検討していきたい。	36	12	1	13		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	7			・連絡ノートや送迎時に様子を伝えたり、課程での様子を聞いたりしている。必要に応じて、事業所内での相談を行っている。	53	7		1		・今後も保護者の方と連携を図っていききたいと思います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7			・連絡ノートや送迎時に様子を伝えたり、課程での様子を聞いたりしている。必要に応じて、事業所内での相談を行っている。	54	8			・利用したことはないが支援していることは知っている	保護者の方の心情の変化にも気づく事が出来るよう連携を取っていききたいと思います。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					54	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・電車で遊ぶのが楽しいそうです ・毎週行くのを楽しみにしていて、家でも先生の名前がでる 	子ども達が楽しく通所出来るように、今後も様々な活動を行って行きたいと思います。
	2 事業所の支援に満足しているか					52	7			<ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月の予定表がないので、何の夏道をしているか分からない。SSTについてどんなことをしているか分かるとうれしい ・子どもは楽しみにしており満足しています。保護者としては園での様子・本人の課題になっている部分の成長などももう少し分かればいいと思う事があります。先生達には感謝しています。 ・利用を楽しみにしています。写真を見るたびにニコニコ笑顔の子どもを見ると、楽しんでいる様子が手に取るように分かります。この欄は花丸にしたいぐらい大満足です。 	